

# 8年ぶり全国大会出場決定!!

## 経スポ



# 個人は講道館杯、団体は全国大会 柔道部堂々の全国出場!

8月30日に関西学生体重別選手権大会が行われた。これは全日本学生柔道体重別団体優勝大会の出場権をかけた試合で、個人戦でのポイントによって出場が決まる。ベスト16は1ポイント、ベスト8は2ポイント、ベスト4は3ポイント、2位は4ポイント、1位は5ポイントを取得できる。

大阪経済大学は田中寿斗・榎恭仁・藤田康平・中川翔太・山下将輝・西山蓮の活躍によって10ポイントを取得し、5位で8年ぶりに全日本学生柔道体重別団体優勝大会出場を決めた。

柔道部は全員で15人、他の大学と比べると、とても多いとは言えない人数だ。その少なさを短所と捉えずに逆に長所として活かそうと意識した。人数が少ないなら、はの一人一人の絆を深めた。

普段の練習は授業などによりなかなか人数が揃わない中で、一人一人が目標に向かって日々練習に励んだ事で良い結果に繋がった。

個人戦の結果が団体の出場にも繋がるといふ事もあり、各階級それぞれがベスト16以上ということを目標にして試合に挑んだ。その結果、確実に各階級でポイントを獲得し団体出場権を獲得することができた。その中でも中川選手は60kg級で準優勝という好成績を残した。試合前に膝の怪我を患い、ベスト

な練習をする事が出来ない状態で挑んだ試合だったが、試合になると勝負強さを見せ次々と猛者達に勝利していった。

今大会での各階級、優勝、準優勝の選手には講道館杯に出場する権利が与えられ、中川選手は準優勝の為に11月に千葉で開催される講道館杯への出場も決まった。

我々は全国大会に向けて努力を重ねている柔道部員の姿を見て、応援したい。その応援は必ず彼らに届き、更なる快挙を成し遂げてくれるだろう。



発行：大阪経済大学  
スポーツ・文化振興課

経大

## VOICE

近年、あと一歩のところまで全国大会出場を逃しており部員たちは今年の関西学生体重別大会に並々ならぬ覚悟をもって臨み、部員一同、大変よく戦い抜きました。その結果、堂々の関西5位で全国大会の出場権を獲得しました。全国大会ではチーム一丸となり、まずは初戦突破したいと思っています。

安田 太(柔道部 監督)

私が入学した一昨年、あと1ポイントの差で全日本学生団体出場を逃しました。その悔しさをバネに一人一人課題を持ち日々努力した結果が今年に現れたと思います。先輩が築き上げてくれた伝統を引き継ぎ、また新しい伝統を作ることが出来ました。全国大会では日々の練習の成果を十分に発揮できるように頑張りたいと思います。

榎木 恭仁(柔道部 主将)

関西学生体重別個人戦でチーム一丸となって勝ち取った全日本学生体重別団体優勝大会。減量や怪我も選手一人一人がリスクを伴いながらも8年ぶりに全国への切符を手にしたので、出場するからには自分たちの力を出し切って恥じない試合をしたいと思えます。

応援よろしくお願います。

中川 翔太(柔道部 主務)

